

# 夏の交通安全 やまびこ運動

# 交通安全

7月22日(日)～7月31日(火)

## 運動スローガン

「思いやり 乗せて信濃路 咲く笑顔」

夏の行楽シーズンを迎え、県内外から訪れる旅行者に対し、交通ルールの遵守と正しい交通マナーの実践を呼びかけ、交通事故防止の徹底を図ることを目的に実施されます。

## 運動の基本

「子供と高齢者の交通事故防止」

## 運動の重点

- ・生活道路の安全確保と歩行者保護の徹底
- ・飲酒運転の根絶



## 保育園交通安全教室

6月8日(金)、たてしな保育園の園児を対象に交通安全教室が開催されました。

交通安全協会・長野県交通安全教育支援センター・佐久警察署の指導により、年長さんは、実際に道路を歩き、年中さん以下の園児は、園庭に設置された模擬道路を歩き、正しい歩行・横断の方法を身に付けることができました。

## 「交通安全町民大会」

### 開催のお知らせ

日時 7月22日(日)

午後1時30分～

場所 老人福祉センター

町民一人ひとりの交通安全意識を高め、交通事故のない安全で快適な町づくりを目指すため、交通安全町民大会を開催します。

当日は警察署員による講話、長野県交通安全教育支援センターによる催し物等を計画しています。

日頃忘れがちな交通安全について考える機会として、大勢の皆様のご参加をお待ちしています。



## 道路環境整備実施

5月26日(土)、交通安全協会理事の皆さんにより、道路環境整備として町道等のストップライン引き(一時停止線の引き直し)が行われました。今年もラインが見えにくくなっているもの、消えているものを中心に引き直しを行いました。一時停止線ではしっかりと止まり、安全確認をしましょう。

## 新しい風 (町長コラム) ③1

米村匡人

少しでも私の思いを、町民の皆様へ伝えたいと始めた町長コラムも早いもので31回を数えます。

平成30年度事業も着実に動き始めており、グリーンシーズンを迎え田畑・果樹も緑が濃くなり今年の豊作を願うばかりです。

観光地にも多くの人に訪れて頂き賑わえる場所となるように、今、里エリアと高原エリアを一つとする準備が始まっています。立科町は南北に長く北部の里エリアは、りんご・お米・野菜栽培を中心とする地域で、歴史的・文化的遺産が残る地元の人とふれあえる観光地。南部の高原エリアは、日本百名山の蓼科山を仰ぎ、女神湖・蓼科牧場・白樺湖と四季折々の自然を満喫して頂ける観光地です。この二つのエリアが今、新たなスタートを始めます。先人の皆さんが守り伝えてきた財産を未来に向けて繋ぎ発展させるためのスタートをしっかりと皆様と共に支え応援して行くようではありませんか。